

和光市立北原小学校 令和4年度第5回並びに令和5年度第1回学校運営協議会

《議事録》

日 時 令和5年3月14日(火) 14:00～15:30

参会者 (学校運営協議会委員) 有山 悦子 様、並木 照一 様、山西 葉子 様、
高橋 智子 様
校長 船越 一英、教頭 岡田 智彦(事務局)
(欠席) 富岡 健治 様、本多 修 様、関根 明代 様

《次第》

(令和4年度第5回)

- 1 開会
- 2 校長挨拶
- 3 令和4年度3学期の教育活動報告

(令和5年度第1回)

- 1 令和5年度学校経営計画案(参会者全会一致で承認)
- 2 令和5年度年間行事予定案
- 3 令和5年度の学校運営協議会開催予定について
- 4 質疑応答
- 5 閉会

(質疑応答及び協議内容)

委員 出勤時間はどのようにして把握するのか。

学校 ICカードを使用したアプリがあるので、PCを使用して一括管理している。

委員 働き方改革が進んでいるようだが、学校で仕事が終わらない場合はどうするのか。持ち帰るのか。

学校 個人情報原則持ち帰り禁止としている。なるべく持ち帰りの仕事は残さないようにそれぞれ試行錯誤しているが、どうしても時間が足りない時は個人情報とは関係のない教材作りなどを持ち帰っている職員はいる。

委員 残業代は支給されないのか。

学校 教員は残業代といったものではなく、調整額として給与の4%が一律で支給されている。

委員 仕事で削っていいところと悪いところの判断は難しい。これから働き始める世代にとって働き方改革は苦しいのではないか。

学校 年代によって苦しい苦しくないといった差はあまりないように感じる。かえって若い職員

のほうが新しいシステムに順応しやすいというケースもあるし、経験のあるベテランが仕事のやり方を変えられずに苦しむこともある。

委員 丸付けなどを外部、例えば学校応援団に助けを求めることはどうなのか。もちろん個人情報などあるので難しいかもしれないし、システムを構築するまでは余計に時間をかけてしまうかもしれないが、何か手伝えることがあれば応援団として手伝いたい。

学校 大変ありがたい。今後実現するように検討していく。

委員 働き方改革のことも考慮し、登校時刻をもっと遅い時刻に調整できないのか。

学校 通学班に対してコロナによる検温の影響で登校時刻の調整を何度かお願いした経緯や保護者アンケートでの反応を見ていると現状では難しいと考えている。

委員 校長の学校経営計画案にある「自己有用感」はどのようなものか？

学校 集団の中で他者の役に立っているか、という部分で「自尊感情」や「自己肯定感」とは別のものと捉えている。具体的には、授業の中で「ミニ先生」と言われるような活動に充足感を得るようなもの。この「自己有用感」を感じることでできる子の割合を増やしていきたいと考えている。

委員 令和5年度の学校公開には地域の者は参観できるか。

学校 参観できるという見通しでいる。当日午後に次回の学校運営協議会を計画しており、その際はリモート授業の様子を見ていただこうと考えている。

以上